エネクス株主通信

第64期中間期事業のご報告

2023年4月1日から2023年9月30日まで

Contents

1 株主の皆様へ
3 新中期経営計画「ENEX2030」進捗状況
5 Q&A
7 財務・非財務ハイライト
9 会社概要／株式の状況
10 株主の皆様へのお知らせ

証券コード 8133

社会とくらしのパートナー
伊藤忠エネクス株式会社

株主の皆様へ

創造力と実行力で「総合力」を高め、新たな商売の仕組みを作り上げていきます。

伊藤忠エネクス株式会社
代表取締役社長CEO
吉田明史

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

計画・業績について

当社グループは、本年4月に、2023～2030年度までの8ヵ年を対象とする中期経営計画「ENEX2030」を策定し、2023～2024年度の2年間においては、現場力強化、収益基盤を強化することによる成長戦略実現への体制構築に着手しております。社員個人の能力向上、さらに社員同士で団体戦を勝ち抜く力を養い、会社全体の「総合力」を高め、当社グループが一丸となって計画の達成に向け邁進してまいります。

さて、昨今の資源価格の高騰や為替変動、物価高による影響は当社グループにおいても一定程度ございますが、2023年度上期の当社株主に帰属する四半期純利益は、89億円（前年同期比+29%）となり、年間の計画達成に向けて順調に推移しております。

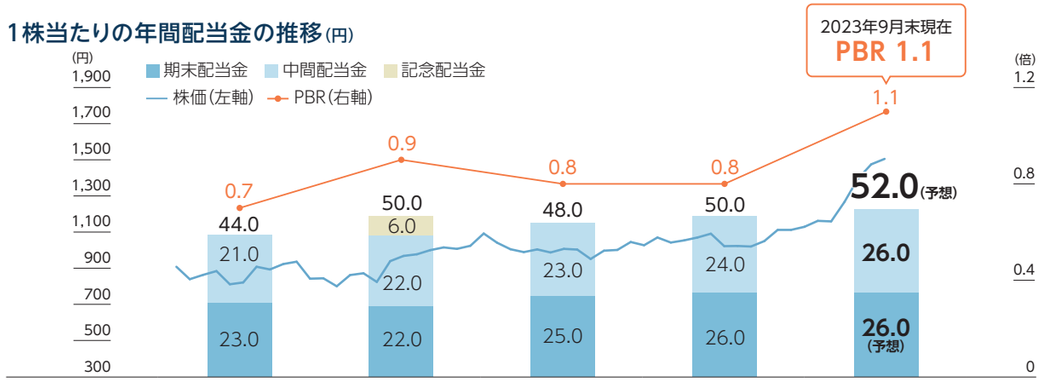
配当について

当社は、株主の皆様に対する利益配分を経営の重要課題の一つとして認識しており、株主還元策として引き続き継続的な安定配当を方針として掲げ、連結配当性向40%以上を強く意識したうえで、中期経営計画期間中（2023～2024年度の2ヵ年）の累進配当を実施いたします。

2023年度の1株当たりの配当金は、52円を計画しており中間配当金につきましては期初公表通り、前期実績から2円増配した26円を実施させていただきます。

なお内部留保につきましては、事業基盤の強化とさらなる収益規模拡大のための事業投資資金等に充当していくことを基本方針としております。

1株当たりの年間配当金の推移（円）



	第60期 2019年度	第61期 2020年度	第62期 2021年度	第63期 2022年度	第64期 2023年度
配当性向の推移	41.2%	46.4%	41.1%	40.8%	43.5%

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループの成長に期待していただくとともに、今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

経営理念

社会とくらしのパートナー

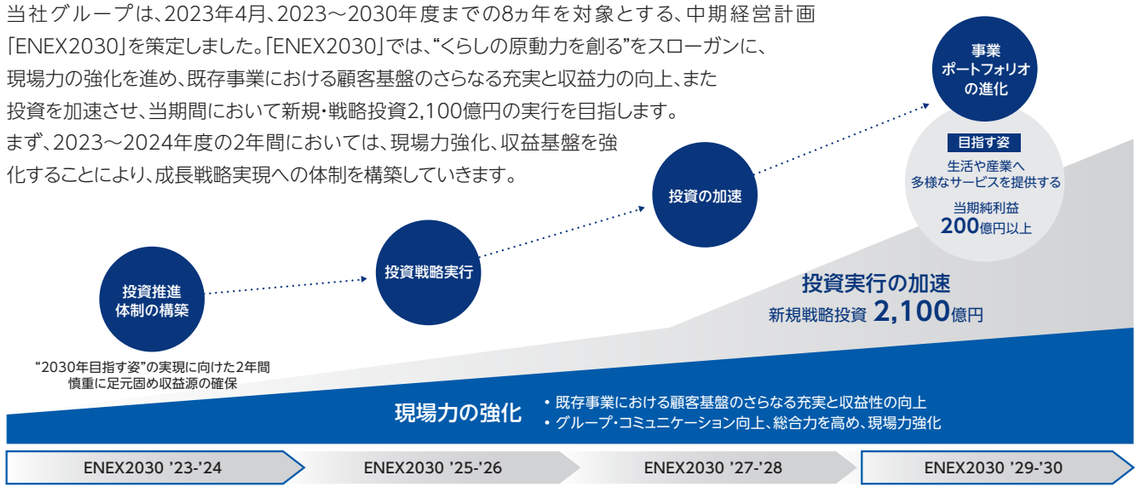
～エネルギーと共に・車と共に・家庭と共に～

当社グループは、「社会とくらしのパートナー」として、石油、ガス、電気等のエネルギーの安定供給を通じ、地域に根差し、地域の人々の生活に寄り添ってまいりました。豊かなくらしと共に、心を育むエネルギーをお届けすることが私たちの使命です。

新中期経営計画「ENEX2030」進捗状況

新中期経営計画「ENEX2030」

当社グループは、2023年4月、2023～2030年度までの8ヵ年を対象とする、中期経営計画「ENEX2030」を策定しました。「ENEX2030」では、“くらしの原動力を創る”をスローガンに、現場力の強化を進め、既存事業における顧客基盤のさらなる充実と収益力の向上、また投資を加速させ、当期間において新規・戦略投資2,100億円の実行を目指します。まず、2023～2024年度の2年間においては、現場力強化、収益基盤を強化することにより、成長戦略実現への体制を構築していきます。



ENEX2030 '23-'24

位置付け

“2030年目指す姿” の実現に向け、現場力の強化、収益基盤を強化することにより、将来の成長戦略実現への体制を構築する。

主な取り組み

1. 現場力の強化
2. 投資実行体制の進化
3. 組織・人材の強化

ENEX2030 '23-'24 経営目標

財務指標		株主還元
当期純利益 135億円 (2023・2024年度)	実質営業キャッシュ・フロー 毎年度 350億円	配当政策 累進配当 連結配当性向 40%以上を強く意識
累計投資額 600億円 (うち、CAPEX160億円)	ROE 8～9% (2023・2024年度)	

ENEX2030 (2030)

ENEX2030 経営目標

財務指標	
当期純利益 200億円以上	実質営業キャッシュ・フロー 450億円
ROE 9.0%以上	新規戦略投資 2,100億円

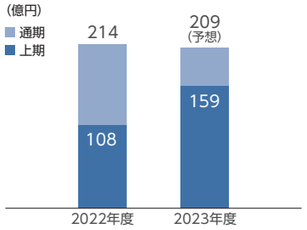
非財務指標	
GHG排出量 50%以上削減 (2018年度比 Scope1,2)	女性採用比率 30%以上
女性管理職比率 10%	男性育休取得率 80%以上

中期経営計画の達成に向け順調なスタート

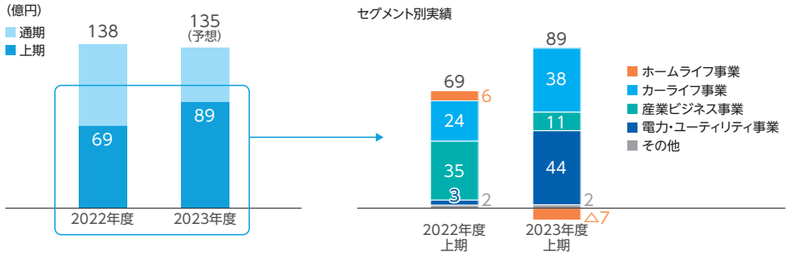
国内のエネルギー業界は、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、資源価格の高値圏推移による国内における石油製品や電力等のエネルギー価格の高騰は落ち着きを取り戻しつつありますが、地政学リスクの高まりや為替の影響等、将来の見通しについては今後さらなる不透明な状況が続くことが予想されます。

このような環境のもと、当社グループは新中期経営計画「ENEX2030」に基づき事業を推進しており、初年度(2023年度)上期の定量面においては、当社株主に帰属する四半期純利益は、89億円(前年同期差20億円増)となりました。ホームライフ事業におけるLPガス輸入価格の下落に伴う在庫単価変動の利幅へのマイナス影響があった一方で、電力小売事業及び自動車ディーラー事業による貢献と、固定資産の売却による一過性の利益などにより順調に推移しております。

営業活動に係る利益



当社株主に帰属する四半期(当期)純利益



直近の主なトピックス

1 AIを活用した電力分析による新サービス

当社は「電力の見える化」等のサービスを提供するインフォメティス㈱と資本業務提携を行いました。デマンドレスポンス等を通じたエネルギーの効率的利用のみならず、高精度電力データを活用した新たなサービス、ソリューションを全国のお客様に提供すべく取り組んでまいります。

2 自動車アフターマーケット事業

当社と伊藤忠商事㈱は、リース車両のメンテナンス受託管理事業を展開する㈱ナルネットコミュニケーションズへの資本参加を行いました。伊藤忠グループのノウハウを活かし、自動車の多種多様な整備に対応可能な体制を構築し、自動車アフターマーケット事業の拡大に取り組んでまいります。

3 持続可能なアスファルト供給体制の推進

当社は道路舗装に関する製品・工事・技術等を幅広く提供するニチレキ㈱と資本業務提携を行いました。環境負荷低減型事業を推進するとともに、アスファルトやアスファルト関連製品の安定・安全な供給体制の構築のため、道路インフラメンテナンス領域事業をより強化し社会問題への取り組みを推進してまいります。

その他の取り組みについては当社HPニュースリリースをご覧ください。
https://www.itcenex.com/ja/news/2023/index.html

Q&A

株主や投資家の方々からよくいただくご質問について
当社の役員がお答えいたします。

Q1 インフォメティス㈱（以下「インフォメティス」）との業務提携によってどのような電力サービスの提供を検討しているのですか？

A インフォメティスではご家庭で使用している電化製品別に「いつ、どのくらい電力が使われたか?今後どれくらい使うことが予想されるか?」などの電力使用状況や需要予測などを「見える化」できる最先端かつ独自のAI技術を持っており、エネルギーの最適制御や見守りサービスを提供しています。今回の業務提携により、当社グループが持つ顧客基盤や電力関連事業における知見・ノウハウを生かし、新たなサービスやソリューションを検討していきたいと考えています。具体的にどのような行動をしたら電気代がお得になるのか?といったご提案をすることでお客様にとっての付加価値サービス向上を目指すとともに、当社の電力需給管理の向上につながると考えております。また、ご家庭内の電力データを用いた関連サービスの商品化、事業化も検討してまいります。

電力・ユーティリティ部門長
田中

Q2 ㈱ナルネットコミュニケーションズ（以下「ナルネットコミュニケーションズ」）への資本参加による自動車アフタービジネスの今後の取り組みについて詳しく教えてください。

A 進化する自動車の多種多様な整備サービスに対応可能な体制を構築し、自動車アフターマーケットの事業拡大を行うため、伊藤忠商事㈱と共同でMobility & Maintenance Japan㈱を設立しナルネットコミュニケーションズに出資いたしました。

ナルネットコミュニケーションズは全国約11,500の整備工場と提携しつつ、多種多様な自動車整備サービスを手掛けており、戦略的パートナーシップを築くことで自動車ビジネス拡大につながると判断しました。

当社は主に国内においてガソリンスタンド・カーディーラー・オートオークション事業などを展開しており、全国に顧客基盤を持っております。伊藤忠商事㈱が主に英国で培ってきたノウハウも活かしながら、自動車アフタービジネスの拡大を目指してまいります。

カーライフ部門長
茂木

Q3 アスファルトの供給を行う貴社とニチレキ㈱（以下「ニチレキ」）が資本業務提携したことでどのようなシナジーがあるのでしょうか？

A 昨今、道路インフラの老朽化が問題になっており、それに加え少子高齢化によるドライバー不足や長時間労働の改善に向けた法改正による輸送能力不足、いわゆる物流の2024年問題は、道路舗装用原料であるアスファルトやアスファルト関連製品の供給に支障を及ぼす可能性があります。このような外部環境を踏まえ、当社はニチレキと資本業務提携を行うことで、供給体制の整備検討を進め「物流の合理化」を実施するとともに、環境負荷低減型の舗装用材料の新規開発、素材調達、再生可能エネルギー等を活用した生産・物流・施工体制の整備に取り組んでまいります。様々な社会課題も見据えた取り組みを通じて事業領域の拡大を推進してまいります。

産業ビジネス部門長
千村

Q4 今後、エネルギー事業以外への投資・事業拡大はあるのでしょうか？

A エネルギー事業以外も勿論検討してまいります。皆様から見れば、意外性のある分野の案件も出てくるかもしれません。基本的には、当社の知見がある分野を中心に投資を行いますが、当社の成長、発展に貢献するもの、あるいは社会的意義の高いものであれば、リスク・リターンが適正であることを条件に、エネルギー事業以外の分野への投資も検討、実行してまいります。

コーポレート第2部門長
渡辺

Q5 人材活用の状況や取り組みを教えてください。

A 当社グループではダイバーシティを意識した取り組みの一つとして、女性従業員を徐々に増やすとともに、諸制度のリニューアルを実施しています。2013年には10%未満だった女性従業員比率が現在は20%を超え、様々な分野で活躍しております。また 2030年における女性管理職比率10%、2035年30%の目標も掲げております。役員のダイバーシティ化も進め、現在、社外取締役・社外監査役・執行役員にそれぞれ女性1名が就任しています。

2023年度の取り組みとして、人材基盤のさらなる強化を目的とし、7月に研修所(兼)保養所を開設し研修プログラムの充実化を進めています。事業環境が大きく変化していく中で、当社のさらなる成長と新たな価値創造の実現を進めていくためには、今まで以上に教育体制整備や拡充を行いながら、グループ全体の総合力を高めていくことが重要であると考えております。その他グローバル人材の育成も積極的に行っており、イギリス、インドネシア、南アフリカ、シンガポール等8ヵ国へ計20名の海外派遣を実施しております。

研修所(兼)保養所「軽井沢LABO」の外観

人事総務部長
阿部

Q6 2023年4月～9月の貴社の株価は上場来最高値を更新し、PBRは1.0を超えましたが、株価・PBRに対しての考えを教えてください。

A 株価については、新中期経営計画における長期目標の策定と2023～2024年度の累進配当政策の導入が投資家等の皆様から評価をいただいたと認識しております。また2023年度、GPIFが運用の指数として採用している代表的なESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に初選定、また"投資者にとって投資魅力の高い会社"で構成される「JPX日経インデックス400」にも初選定されたことによりインデックスファンドへの当社株式の組み入れが寄与していると考えております。PBRにつきましては、取締役会が強く意識している指標であり、ようやくスタート地点に立ったと認識しております。今後も株主・投資家様を含むステークホルダーの皆様から評価いただけるよう中期経営計画を着実に実行してまいります。

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

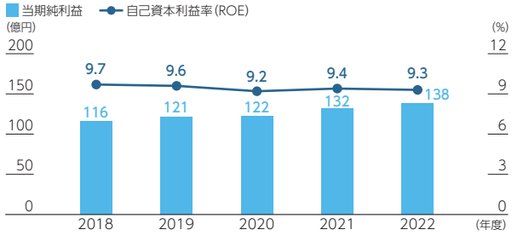
JPX-NIKKEI 400

CFO
今沢

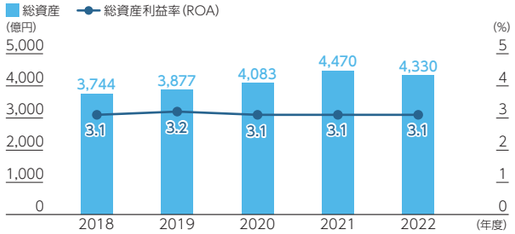
財務・非財務ハイライト

財務

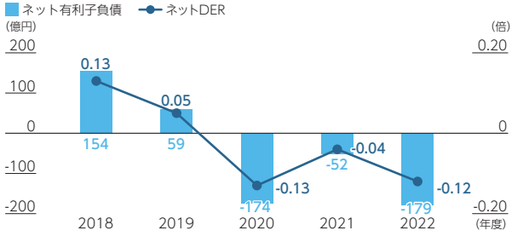
当期純利益／自己資本利益率（ROE）



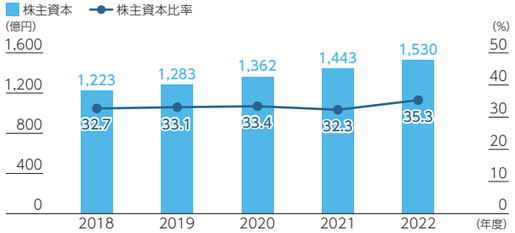
総資産／総資産利益率（ROA）



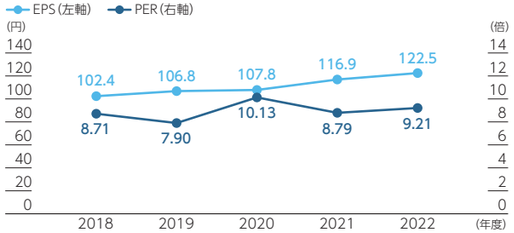
ネット有利子負債／ネットDER



株主資本／株主資本比率

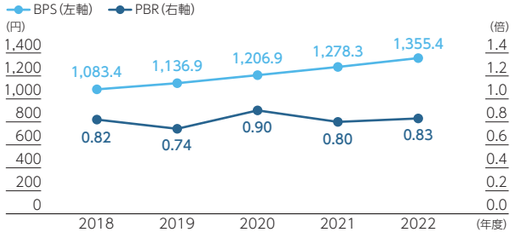


EPS／PER※



※EPS(1株当たり当期純利益)＝当期純利益／発行株式数
※PER(株価収益率)＝株価(年度末)／EPS(1株当たり当期純利益)

BPS／PBR※

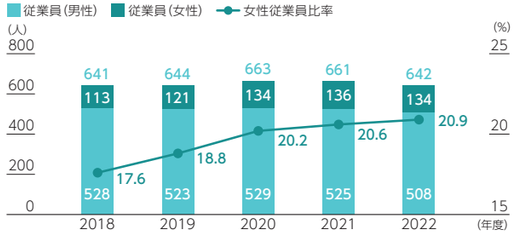


※BPS(1株当たり純資産)＝自己資本／発行済株式数
※PBR(株価純資産倍率)＝株価(年度末終値)／BPS(1株当たり純資産)

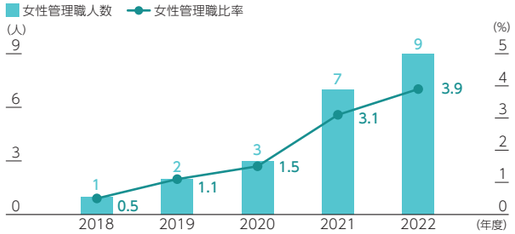
※非財務情報は単体の数値

非財務

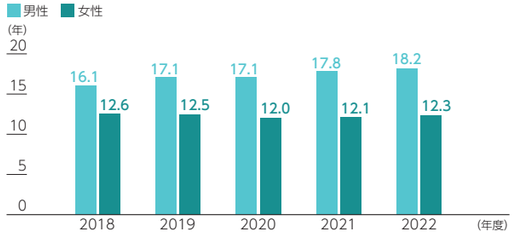
従業員数（男女別）／女性従業員比率



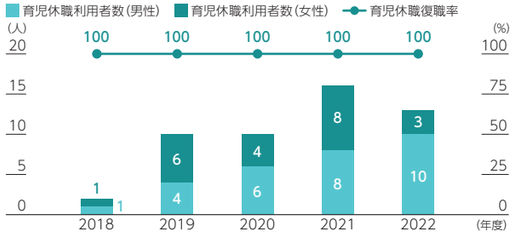
女性管理職人数／女性管理職比率



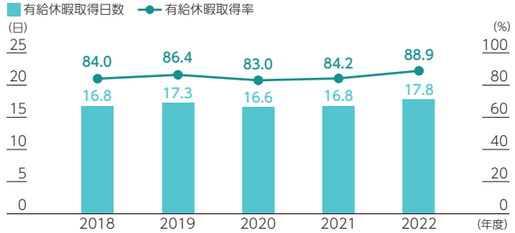
平均勤続年数（男女別）



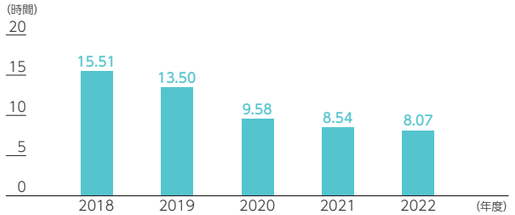
育児休職利用者数（男女別）／育児休職復職率



有給休暇取得日数／有給休暇取得率



月間平均残業時間※



※原則20時以降残業禁止

会社概要／株式の状況 (2023年9月30日現在)

会社名	**伊藤忠エネクス株式会社**
英文社名	ITOCHU ENEX CO.,LTD.
ホームページ	https://www.itcenex.com
本社所在地	〒100-6028 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
設立年月日	1961年(昭和36年)1月28日
資本金	198億7,767万円
従業員数 (2023年3月31日現在)	単体　642名(出向者170名) 連結 5,461名

主なグループ会社

伊藤忠エネクスホームライフ北海道㈱
伊藤忠エネクスホームライフ東北㈱
伊藤忠エネクスホームライフ西日本㈱
伊藤忠エネクスホームライフ四国㈱
㈱エコア
㈱エネアーク
エネクスフリート㈱
ENEXFLEET VIETNAM Co., Ltd.
㈱九州エナジー
大阪カーライフグループ㈱
(日産大阪販売㈱)
伊藤忠工業ガス㈱
エネクス電力㈱
東京都市サービス㈱
㈱エネクスライフサービス
王子・伊藤忠エネクス電力販売㈱
エネクス・アセットマネジメント㈱
ITC ENEX (Thailand) Co., Ltd.
ITC ENEX Southeast Asia Co., Ltd.
PT.ENEX TRADING INDONESIA

役員

代表取締役会長 岡田 賢二	代表取締役社長CEO 吉田 朋史	取締役(兼)専務執行役員 若松 京介	取締役(兼)常務執行役員 茂木 司
取締役(兼)執行役員 今沢 恭弘	取締役(社外) 佐伯 一郎	取締役(社外) 山根 基世	取締役(社外) 森川 卓也
常勤監査役(社外) 久保 勲	常勤監査役 葛山 修治	監査役(社外) 徳田 省三	監査役(社外) 岩本 昌子
執行役員 福嶋 岳夫	執行役員 千村 裕史	執行役員 米澤 公明	執行役員 田中 文弥
執行役員 井上慎一郎	執行役員 関谷 賢二	執行役員 渡辺 賢	執行役員 野田 尚利
執行役員 西村 邦夫	執行役員 渡辺 聡	執行役員 増田 俊二	執行役員 日置 敬介
執行役員 阿部 靖枝			

※佐伯一郎氏、山根基世氏、森川卓也氏、徳田省三氏、岩本昌子氏は東京証券取引所が定める独立役員として届出を行っております。

株式総数及び株主数

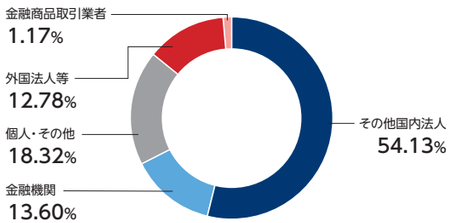
発行可能株式総数	387,250,000 株
発行済株式の総数	116,881,106 株
株主総数	22,170 名
1単元の株式数	100 株

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	60,978	53.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,415	6.56
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,880	4.32
エネクスファンド	3,228	2.86
日本生命保険相互会社	1,542	1.37
伊藤忠エネクス従業員持株会	1,415	1.25
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	888	0.79
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	877	0.78
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	756	0.67
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	722	0.64

(千株未満、小数第3位以下四捨五入)
※上記のほか、当社は自己株式3,896千株を保有しております。

株式の所有者別状況



※自己株式3,896千株は、個人・その他に含めております。
※単元未満株107,506株を除外しております。

株主の皆様へのお知らせ

配当金のお受け取りについて

中間配当金領収証による配当金の払渡期間は2023年12月6日から2024年1月19日までとなっております。
口座振込をご指定されていない株主様は、同封の中間配当金領収証をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)にてお早めにお受け取り願います。

お受け取り期間が過ぎたら・・・

お受け取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行、郵便局でのお受け取りはできません。中間配当金領収証の表面の受領印欄にご押印のうえ、三井住友信託銀行の本支店の窓口でお申し出になるか、中間配当金領収証の裏面記載の送金方法欄に必要事項をご記入のうえ、三井住友信託銀行証券代行部までご郵送ください。

配当金領収証を紛失されたら・・・

三井住友信託銀行証券代行部までご連絡ください。その際には、お支払の手続きに時間を要しますので予めご了承ください。

銀行振込等のご指定をおすすめします

配当金領収証による配当金のお受け取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な銀行振込等によるお受け取りをおすすめいたします。
(お手続きは口座を開設されている証券会社等で行ってください。)

■ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

株主名簿管理人
三井住友信託銀行株式会社
0120-782-031
通話料無料／午前9時～午後5時(土日休日を除く)

株主メモ

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 定時株主総会	毎年6月開催
■ 基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、予め公告して定めた日
■ 公告の方法	当社のホームページに掲載します。 https://www.itcenex.com (ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載して行います。)
■ 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■ 株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(郵便物送付先)	〒168−0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (午前9時～午後5時、土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
■ 上場証券取引所	東京(銘柄名 エネクス、証券コード 8133)
■ 会社法改正に伴う株主総会資料の電子提供制度について	2022年9月施行の改正会社法により、株主総会資料の電子提供制度が導入されましたが、当社は第63回定時株主総会については制度導入初年度であることを鑑み、すべての株主様に対して従来通り株主総会資料を書面でお送りしました。次回、第64回の株主総会資料につきましてはその内容を今後検討のうえ当社ホームページにてご案内差し上げます。

単元未満株式(100株未満)の買取請求について

単元未満株式の買取のお手続きは、口座を開設されている証券会社等にご依頼ください。特別口座に記録されている株主様は、三井住友信託銀行株式会社(フリーダイヤル:0120-782-031)へお問い合わせください。

本株主通信に記載されている伊藤忠エネクスの業績見通し等、将来に関する情報は、現段階における各種情報に基づいて当社の経営陣が判断したものであり、実績は、為替レート、市場動向、経済情勢等の変動により、かかる情報と大きく異なる可能性があることを予めご承知おきください。

本株主通信は、環境に配慮した用紙・インキを使用しています。
また、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

統合報告書（エネクスレポート2023）を発行しました!

エネクスレポート(統合報告書)は、当社グループの持続的な成長に向けた企業活動と戦略性をご理解いただくことを目的に、財務・非財務情報を一冊にまとめています。2023年度のエネクスレポートでは新中期経営計画「ENEX2030」の内容や関連情報、当社グループの強み等について掲載しておりますので、ぜひご一読ください。

統合報告書（エネクスレポート2023）▶
https://www.itcenex.com/ja/ir/doc/annual_report/

個人投資家向け説明会動画を公開!

個人投資家向け説明会動画▶
https://www.itcenex.com/ja/ir/doc/individual/index.html

2023年7月11日に個人投資家の皆様を対象とした『個人投資家向け説明会』の動画を公開しております。本動画では取締役(兼)執行役員CFO(兼)CIO(兼)コーポレート第1部門長の今沢恭弘より、当社事業の紹介や新中期経営計画「ENEX2030」についてのご説明をしておりますのでぜひご覧ください。

株主様アンケートご協力のお願い

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします（所要時間は5分程度です）。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝（**QUOカードPay500円**）を
進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヵ月間です。

①下記URLにアクセス　②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

https://www.e-kabunushi.com

アクセスコード　**8133**

以下の方法でもアンケートにアクセスできます

検索窓から　いいかぶ　検索

kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本アンケートは、株式会社リンクコーポレイトコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 https://www.link-cc.co.jp

アンケートのお問い合わせ　「e-株主リサーチ事務局」
MAIL：info@e-kabunushi.com